

震災紀聞
五

= 9
759
5上



信及地震聽書

門二奴9
番 159
卷 5

見字云



弘化四年三月廿五日夜五更時此信濃國大地中辰、而善光寺境内
有外利田、後所大門町西町権現寺町志石橋小浜西門町东门丸
右此田之町、不殊法中、右地中辰、右事出来、右、成燒失
人馬怪家、人、野、為、元、居、光、寺、中、半、斗、殊、大、友、人、屋、敷、不、殊、つ、不、進
又、有、燒、失、居、光、寺、邊、小、村、小、宗、見、村、之、係、寺、町、小、市、村、後、之、場、田、石
山、家、之、和、川、中、九、幅、百、石、程、之、不、七、分、通、り、切、り、し、た、而、右、地、割、以、田、之
以、村、大、本、寺、地、上、之、漸、二、三、人、位、也、出、お、思、こ、小、本、寺、之、右、路、方、も、無、之
之、中、お、成、志、田、在、信、濃、寺、城、下、町、之、右、池、町、が、荒、宗、田、丸、八、町、程、之、不

家数百四五拾軒、於凡人数百十人、半以毒死、難之知、飯沼町、
後屋町、田町、袋町、松山町、新町、柴町、裏表大石町、丸之内、武士屋敷、
不、殊、津、中、の、松、年、伊、智、多、飯、分、志、岡、也、岩、信、来、絶、屏、川、而、石、土、
押、流、一、川、の、瀬、山、の、如、く、三、枝、り、而、水、押、出、し、し、水、多、く、流、れ、
分、飯、山、城、内、城、下、上、方、津、中、の、怪、我、人、数、不、知、と、云、大、地、辰、之、場、
不、凡、拾、二、三、日、中、也、と、い、ふ、廿、四、日、夜、三、半、時、比、す、也、是、廿、五、日、野、野、
三、近、山、越、し、中、古、も、数、度、山、越、し、す、

弘化四年 四月朔日 信州飯山藩より手紙

○先日、山越御、事は表、之、大、亦、及、申、知、り、故、令、申、す、廿、四、日、夜、五、半、
時、迄、大、地、辰、申、去、二、丸、法、殿、を、始、り、し、西、山、殿、申、決、出、り、
山、標、山、標、之、端、之、中、山、屋、敷、山、本、屋、不、残、其、外、町、屋、之、端、
一、列、山、之、難、之、家、に、其、士、分、ら、内、死、去、男、女、五、十、六、人、其、
日、下、の、数、之、知、用、長、屋、内、の、死、人、之、数、分、り、平、松、本、助、関、作、
左、丈、本、姓、者、五、人、妻、位、三、人、之、は、座、不、移、方、三、人、母、少、し、怪、我、
死、人、百、余、令、も、障、り、事、多、し、此、の、様、も、少、し、立、出、極、く、お、成、り、
安心、仕、相、承、之、存、心、死、孫、死、燒、矢、小、西、要、人、宅、是、也、同

人妻婦孫其三人死田中屋在患宅焼失是日人未及
母及女死憐之人耶予割孫其死宅焼失中多所意
宅焼失多事或人死天時傳此即宅焼失妻子供二人死
予所出也屋之焼焼山所中屋之焼焼地之屋之焼焼
助の事焼失古く堂通く之類也此屋公の事半焼之由事
此屋若光寺再焼多法園公事訪事之死因不残焼失由堂
山に残り死人何子く之知れ事因不残屋之焼焼
之五事(余死天外宿屋之右推入左家之捨形之六七
高田表の事我如忘回不家之焼焼之事之焼焼之
曲の家之江山者之類先飯山公之焼焼之焼焼之焼焼

大地割き砂を吹出しし事ありて其間の日未夕屋敷
地主原よりいふは此屋の焼焼安んお事年より未夕野宿
石をく玉地再てお代事より之は屋公の焼焼之焼焼
此屋の焼焼衆深き地獄之形焼焼此屋之焼焼私宅焼焼仕
合焼焼多し屋之焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼
お焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼
事焼焼中焼焼何焼焼出焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼
焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼焼
上事

四月移り 認出
以手昂飯山家中真氏より江戸同家中より書信を借与四月七日

○松代山届

私立所信別松代一昨甚是刻頃方七世居之城内任在尚橋赤田堀小野
吾破損家半為毀城下町筋子村に在りて石礎不決家跡悉死之入野
敷殊に村方より生火も方より其上山中筋山極前犀川より押埋水湛
追々致元流勿漏流水一切をく山國住居母所鳴宿宿船場干上
これ成此上右邊より押出方よりあめ極く家地も幾斗も存公且今も
折れお五名中より妻細く候い追命下りるる生は信山角中並上

三月廿六日

志田信忠書

丁未四月朔附松代武度目由届

私在所信州松代去月廿四日突刻頃大地震之儀先達而山届申上
通り二世居之處其後今以相立兼昼夜何ヶ度と申儀無之折り
相立居因廿九日朝晦日夕有二三万強震有之申遠之村方より折り
兼山居地中下町より杉又決家有く過り山上より岩敷石夥敷
山崩落且其申上より犀川上手より堀留場不儀と更級
二向安庭村峯林村高村之邊に岩釜山より言山半高瑞之板
崩れ下りて三丁下社より不五丁社より川中より押入るる埋堪
村方より有く枕山より多分岩敷石より儀存連水勢より押切兼
枳子依り次第に湛平水尺七八丈に可及就夫數ヶ村水中に哉
甚道に湖水之衝に此屋勿漏手宛中付る者大山殊に岩敷

石押入後有人力も何分届兼可或且又川中嶋平之者共ハ
右湛水何方上村之押出之可也新本と志怖仕山手ハ立退死在
丹波島中も同様之候ニ人百餘之出ル事多事ハ松林轉之手宛
申付迄は先之候位届申事也妻細之候も進之可申上

四月朔日

真田信濃守

同月十日松代之度目之届申事也

私任所信物松代先達之届申事也上之届大地事在事更級松山平林村之
内岩倉山折角岸川下押埋或不堪与進之勢十丈水湛濁不知与
日方水漏之其下之方湛濁不堪水事ハ未或之申事也
此如候ニ押破ハ相見昨十日之七村之右山之方大之致信物引後
瀬河之音高ク申事也此一時之激氷右川筋下押出之忽危候也

土堤押切或は専誠防方も届申事也旨川方役人共分進之注之致如前
無之川中嶋野十村一四之水押千曲川之流逆流既居
城際近水多く押上勢射候折九村以迄之由川平水も或は斗
折角川中嶋野も勿論之并張氷内那之角川流村之水申之折角瀬
筋申事也極取之申事也所有之作物泥冠も勿論押埋ハ申事不
可也此等之申事も強見極夜申事也及之申事也漸氷大心相定ハ極取之申
事也曉之及ハ申事也引氷之申事也折角ハ申事也村方之者古水防申事也
之申事也申事也押出未常有迅速之大水存外之候も流系ハ勿論溺死
也此等之申事も或は申事也申事也申事也申事也申事也申事也申事也
申事也申事也申事也申事也申事也申事也申事也申事也申事也申事也

四月十日

真田信濃守

下屏川のより係、平林寺井と、各村あり、右村あり、右村あり、山あり、方あり、崩あり、岩あり、屏川を塞ぎ、人家三本あり、右崩れ、山あり、土あり、生あり、有之、大寺あり、築あり、此あり、数あり、所あり、存あり、自然あり、山あり、地あり、川あり、水あり、濁あり、河あり、川あり、湖あり、水あり、妙あり、数あり、村あり、水あり、下あり、名あり、蔵あり、中あり、七あり、所あり、十あり、五あり、所あり、廿五あり、里あり、水あり、廿五あり、今あり、迄あり、十あり、餘あり、成あり、出あり、市あり、所あり、崩あり、崩あり、是あり、平あり、あり、あり、大あり、凡あり、九あり、十あり、有あり、くあり、水あり、追あり、水あり、未あり、三十あり、有あり、水あり、上あり、有あり、是あり、屏川崩れあり、古あり、廢あり、場あり、あり、山あり、あり、一あり、層あり、二あり、三尺あり、位あり、二あり、由あり、上あり、大あり、雨あり、有あり、あり、松あり、あり、每あり、石あり、二あり、三あり、十あり、あり、石あり、あり、あり、多あり、流あり、有あり、るあり、教あり、有あり、由あり、松あり、北あり、京あり、川あり、下あり、村あり、あり、一あり、時あり、切あり、有あり、之あり、村あり、可あり、成あり、倉あり、物あり、をあり、損あり、あり、山あり、上あり、逃あり、有あり、或あり、一あり、村あり、あり、強あり、弱あり、有あり、之あり、飯あり、新あり、有あり、之あり、者あり、有あり、是あり、水あり、上あり、松あり、子あり、有あり、是あり、曹あり、北あり、有あり、竹あり、三あり、海あり、あり、有あり、之あり、客あり、あり、地あり、有あり、之あり、

申、梅子、三、無、之、假、令、水、満、る、也、鮎、子、口、之、如、く、自、然、流、爲、る、也、或、之、由、也、
一、松、代、城、下、町、之、津、系、二、分、通、り、さ、く、由、有、り、其、所、之、強、弱、有、り、飯、之、新、
と、る、之、點、數、計、を、死、人、三、千、是、迄、有、り、或、子、人、余、右、山、中、に、さ、く、未、お、
分、不、ん、は、其、凡、一、万、人、死、矣、之、も、有、り、由、月、唐、之、者、也、
一、皆、先、之、所、之、此、即、一、千、能、回、る、也、
俄、あり、り、追、也、中、の、も、押、津、之、是、と、も、苦、り、海、の、乃、合、い、を、十、人、之、事、
内、六、七、人、死、矣、又、一、子、を、殘、死、亡、也、有、り、死、人、三、山、を、築、由、其、上、三、字、所、り、
出、大、石、風、を、燈、拂、町、家、九、分、通、り、燈、火、が、堂、山、の、寺、物、を、お、強、り、り、の、こ、
其、得、石、州、狂、徒、前、代、未、中、之、大、変、之、追、り、通、り、也、寺、有、り、八、十、人、之、人、割、
三、子、人、余、死、且、事、請、り、左、右、凡、式、十、人、餘、死、矣、其、外、右、左、年、滿、三、日、挂、死、
此、者、何、子、人、与、中、り、お、那、之、事、由、

未四日甲

浙勸定所

言本清在後

高月廿四日亥夜快晴暖氣至極極有是夜同夜
四時比大地震分係列中乘私陣風攝錄振而震
倒一其外陣風之速是村人家自弱之分去下家
餘嚴震之震動以之暫亦立漸亦半受其也中家
之速亦絕震動時在少方之南雷鳴之如子音
夜以之速之八九十度余之地震相之如子音
之之震動止而之配不水內郡村之內去洪家怪我人
方之以由之度之得共未許出而之如子音之振中亦同
川中臨村之下音亮方丈下而之如子音之山中與唱一
人地也

地震之有之川中臨也之民家一村不殘又去是夜
之上出也之不殘也其之山一村凡甲人福
部三百人福之是怪我人為之音亮方何之多是去
押向之之上號也之之去是怪我人亦之
住還前之以音亮方何之數之孫人河之
夫之死人亦之音亮方何之由山中也之自是之
分也之去是怪我人亦之音亮方何之
之配不水內郡村之內去洪家怪我人亦
之如子音之振中亦同
部村之之震動以之暫亦立漸亦半受其也中家
之速亦絕震動時在少方之南雷鳴之如子音
夜以之速之八九十度余之地震相之如子音
之之震動止而之配不水內郡村之內去洪家怪我人
方之以由之度之得共未許出而之如子音之振中亦同
川中臨村之下音亮方丈下而之如子音之山中與唱一
人地也

予之振去 松平加賀守家系 誠亦皆之外三人 伊予表
小加刺 金澤 延可 我 忠 觸 分 進 分 廟 上 我 誠 延 中
以 交 事 分 七 國 往 還 通 路 以 又 過 為 我 事 以 其 志 以
通 路 可 亦 我 振 子 七 毒 廟 座 主 用 是 文 以 同 廟 上 先
船 只 出 中 山 道 宜 予 亦 廟 上 我 前 也 予 金 江 以 我
亦 志 右 道 節 小 金 澤 予 亦 節 上 以 節 上 有 以 節 上 志
主 用 是 抵 之 振 無 余 依 亦 分 予 以 貫 同 亦 改 持 立 予 以 其
進 予 同 振 以 後 可 亦 予 以 振 亦 亦 同 以 改 亦 出 級 我
一 誠

弘化四年三月晦

川上金吾助

小國往還 年礼 若外 予 廟 大 地 之 展 予 德 立 予 長 支 孫
予 同 書

免

言本清左馬

村言子三百六拾七名 九年 三升八合
家数百八拾九名

弘化四年
信列水内部
年礼 廟

一 内 振 新
男女八拾八人

外 死亡
死亡
死亡

村言三百九拾八石 三年 五升 五合 四勺
家数百九拾

一 決 家 数 百 七 拾

男女拾六人 死亡

大古間 廟

一 沈家教百五拾以新

男女三拾八人 死失

外死拾五人 拾五足

村高九百四拾八名外斗三并八合

家教百而三拾三新

一 沈家教百四拾三新

男女拾七人 死失

外死拾五人 拾五足

右去水以代官不信列 水内郡 北國結還 年礼宿外

三ヶ宿之儀 高三月廿四夜戌中刻 比有是廿廿日亥土

列近前代事少之 其他震言書面之通 亦品指沈沈交

年礼宿之儀 沈家水事以信出欠相心 號失亦出来年古

同本同部

柏系宿

同本同部

野尻宿

所取人怪戒人 數家宿内及之 水脚集本宿檢文 外人有
殘立出来年中 方居出外 可速有見分 代代以事 以委向
之 似之進之 可上之 以具此 似先以居 了 年古

未甲月

言本清在宿下

未甲月 附梅四年 幸命 花 調之 振甲 國 九 書 頁

今度信別 大地震 在 信 代 官 言 本 清 在 宿 下 出 分

以証所

一 村五万八千三百五拾八石九斗五合以夕

内

沈言以万子以百八拾二石五斗五升以夕

家教亦子以百七拾以新

一 人數以方子而指五人

內

一 沈家以子而指五人

接之新

管身

內 接之新 出中埋

一 半沈家以子而指五人

一 沈家以子而指五人

接之新

一 沈家以子而指五人

沈家以子而指五人

一 怪我子以子而指五人

一 昂死馬而指五人

一 昂死牛 以是

一 言七卜通一人別以分七厚減

第為徳立少妹可佳或取斗方身何公長城以儀何事也下知也唐林仕存年
存不

加文之類も和年かか多ふ事誠多し有六外之人江表表加州金澤迄
可也我之觸之守遠か君は在誠公如本支亦事多事中国は是迄海路
了多又遠雷多事なる事多し道路の事本拂子も在唐主用美事不
る同宿より先解民出中山道関ヶ至宿事誠多し有く金沢下所
越友尤右道宿の金沢より京却上り左宿に有く中主之用美
掛之類も唐表多し有る事同改強之類も是迄之自妹之儀の
有之類も亦何段改所出後事代中誠不

弘化四年三月朔

川上金吾卿

○或人之文通

馬今律佐氏に在誠多し有る事同改強之類も是迄之自妹之儀の
宿屋にと備へし事多し右家律に在誠多し有る事同改強之類も是迄之自妹之儀の
去人をもたしめし事多し祈多難有る事多し有る事同改強之類も是迄之自妹之儀の
無難も有る事多し有る事同改強之類も是迄之自妹之儀の
相之類も亦何段改所出後事代中誠不

四月六日

後白子も一も右人好七人連に有る事同改強之類も是迄之自妹之儀の
金も或或る事多し有る事同改強之類も是迄之自妹之儀の
の者も亦何段改所出後事代中誠不
出来し由也

六村水より相成流死人多旬田畑地勢高き由同中首直
又水崩落の場所長一丁程あり之を創りて水溜りしに崩
落し水溜りし水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩
落し水溜りし水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩
夜三時三尺死なるといふ濁り事 無きとて数日お湛りし水溜りしに崩
乃て川下村に水溜りし水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩
由は崩落長八丁余り水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩
夫より水溜りし水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩
いしは外水ありし水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩
信濃守領するに唐也

一松平丹波守城下村に水溜りし水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩
之を創りて水溜りし水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩

且又善光寺町に小國往るに野尻迄近き皆信濃守領するに唐也
去水内史料より別主とて地を唐とす

一越後國言田山とて去月其の地を唐とす
右より越前内村に水溜りし水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩
去二番中上とて去月其の地を唐とす
右より越前内村に水溜りし水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩
中より越前内村に水溜りし水溜り外水は毎口無く崩落し水溜りしに崩

未四月

御勘定所

川守守吉助下

坂長守武度月田編書

一先達先正殿中より私領より信濃國より升張之内去月廿四日夜大地震

法唐外列之節 近頃五組郡山平林村有定倉山多山坂南之田屏
川上押堤り 帶り水色は敷十丈湛底の方にはの押出雲と心配を去
肉地之方々七村以俄に押破る右山の方可知は此無極一時水押
出防方知而事少者出役者亦少なる及び厚を少以是之屏川
千曲川合合色之銀を綿同村より一而千勿漏方川村を以て控
き田畑迄一田之水押射りり事な村方之云其より守り控又字
十半在助成人は其より多く村を出控り用事。村より去夜中御事
弟強防兼流系溺死ありありと云々と田畑沈没且之所控地今殆
至近に滅水之難に成るる事此より其の云々の義難半存存未半中
三級之は唐なる事如く彼より迄而取神ありと云はは信田中と云

四月十日

堀長門守

○武郡大浦古所城法國首城郡村、苗三月廿夜四村以地を居るは
家死人怪家人亦有之并用水五桶亦大破りし山崩り、田畑折
地黄代田去村に成る右の内位則に専ら山村に、身も長尺村に
亦六拾軒年死人武多、人亦大谷村に山崩り而沈み武之文程も
字於五割死人五古於人御死土討に亦不也乃而田中も事如く夜
吟啼と上連、二月より其先は此の田中と云

未可月朔

村名武郡大浦古所城
武之夜門吉

○越後國首城郡村、又小土地を居る先出書

村家武郡大浦古所城法國首城郡村、苗三月廿夜大地を居るは
家死人亦有之此の許出、并安也先出田中と云云知れは流り、か
辰止り、存存所外面に貫つ法、山崩り、田中も事如く夜
法家先人亦有之、苗代土冠、武郡古所城、許出、且出回米川下

今河湊町荒れ入多し不許流出来乱儀ニ事申上訴出立存子連夜
人災出立其方分其方と一漏れ雨降多し流悔、昨々方分雨降、降
其流を打て大風吹上郷村に水雨も降、由中幾少委細に候事也示
可し、此の事候又は此の由申上候事也

未四月

神倉寺之南に新
御人

○此の事候分位、後國ニ事申水内郡内村、去月廿四日、至、刻、以、大地、居
高人、不、五、居、流、人、馬、死、也、亦、有、之、候、其、上、係、井、川、高、岸、板、崩、水、中、押、埋
水、吐、兼、田、畑、水、溢、遠、方、地、方、に、押、上、可、し、或、難、斗、同、在、六、日、に、至、り、山、谷、折、折、
お、居、中、山、谷、折、折、地、形、中、中、候、事、委、細、に、候、事、追、而、可、し、去、月、廿、四、日、出、立、候、事、
申、上、候、事、申、上、候、事、以、上

四月朔日

奥田為三郎

○越後國改城郡村、地、五、尾、中、屋、書

私、四、代、在、不、高、分、出、候、所、越、後、國、改、城、郡、村、去、月、廿、四、日、夜、四、時、以、上、地、五、尾、
強、く、急、に、五、尾、迄、一、ホ、有、之、川、浦、村、降、屋、書、屋、向、移、り、け、聲、も、換、不、鞆、
表、同、村、并、言、事、村、多、分、此、方、生、来、即、死、候、事、亦、有、之、由、を、方、
村、に、未、届、出、立、可、し、其、日、候、事、類、ニ、申、上、候、事、委、細、に、候、事、追、而、可、し、
可、し、之、由、先、此、如、由、申、上、候、事、以、上

未四月朔日

山崎宗信御

○私、在、不、位、河、飯、山、去、月、廿、四、日、至、刻、以、上、地、五、尾、中、屋、書、之、城、内、住、居、向、換、り、候、事、
因、堀、お、野、お、破、強、家、牛、屋、お、城、内、移、り、村、に、流、存、可、し、其、日、候、事、
人、お、野、お、破、有、出、立、候、事、之、候、事、在、今、以、上、申、上、候、事、委、細、に、候、事、追、而、可、し、
其、中、候、事、委、細、に、候、事、申、上、候、事、以、上

未四月朔日

本名、奥田為三郎

多きものふ知解山も出たし由風説中いふより未嘗有る大地産る
即ち近頃のより今迄多し其居る所去り快無く其居る所
故に其地之奉れ置るなり

三ノリヤ

あつた土地産るも此へ遠くおそれるより存心高き地産るもの
面居る七日位を多しなり其子統司心より其末に定むる
其の性産る先は信念多し天より一可新産るもの信居る
又此土地産る一ゆりよりけりぬるものなり

○信州千曲川大洪水之始末申上候書付

高木清左衛門

先達先出届りし事公座川筋より田舎迄平林林内山麓より
場所より十二百歩不岩板屋切破ゆり千曲川清水之流新水内郷
土地より宮村より一里一里村仕同月之信より千曲川内町より七
十里より伴七方より止るは川内より其方より其方より
寓に存身川山極之場所極高し後其方より川筋より面居る事
立仰り出る事其方より其方より村に安堵し極き川筋
儀急之度之程難斗用意人足呼出り其方より其方より
月急水飯張田畑神符方より其方より其方より
家子丹波嶋通水泉集りし郷村に呼出り其方より其方より
即座に其方より退用意仕此方より其方より其方より

之役人古山立去任人與人居所宿伴七、周章亦在、乃有与人、
具是為持以用書物、言張亦、亦年、亦持呂、世、代、立、同、即、年、
立、退、立、和、不、三、支、村、ハ、武、持、所、秘、魚、隔、り、地、言、存、因、不、ハ、向、在、張、逢、
中、振、仰、見、語、ハ、前、子、村、ハ、一、急、水、入、三、支、村、秘、之、事、ハ、以、水、先、
兼、ハ、幸、下、余、ハ、中、を、延、開、言、揚、ハ、揚、ハ、勢、耐、手、延、ハ、立、退、ハ、川、連、平、
お、の、く、水、災、難、逃、滅、ハ、危、備、ハ、屋、本、志、村、ハ、手、ハ、空、ハ、存、見、ハ、此、水、波、
鳴、川、中、等、一、急、水、下、ハ、亦、或、月、夜、モ、ハ、古、今、ハ、水、先、量、兼、急、水、
之、後、村、ハ、百、姓、亦、立、退、ハ、乃、合、之、ハ、殊、ハ、之、餘、亦、ハ、後、存、亦、通、一、決、
家、ハ、本、枝、本、を、ハ、袋、拾、三、能、持、秘、三、禮、拜、言、申、付、批、取、を、ハ、持、取、
以、之、を、亦、持、去、ハ、手、取、取、向、水、中、屋、根、^上或、ハ、立、本、之、登、ハ、居、ハ、之、の、
言、揚、ハ、逃、難、ハ、ハ、之、の、立、不、強、助、也、ハ、立、和、不、村、ハ、之、之、の、立、ハ、三、
支、村、ハ、他、取、モ、ハ、乃、亦、亦、神、代、宿、ハ、ハ、使、方、院、ハ、入、至、日、解、十、日、

之、有、夫、合、手、高、ハ、ハ、也、私、便、ハ、同、川、通、村、見、出、ハ、以、此、ハ、立、ハ、三、支、本、之、
水、災、ハ、ハ、勢、強、ハ、湯、卷、流、ハ、亦、在、該、屋、ハ、根、由、ハ、本、枝、本、取、賜、取、
押、流、人、民、ハ、多、ハ、兼、登、上、枝、本、お、ハ、云、付、延、リ、流、年、ハ、ハ、乃、助、也、ハ、之、右、
不、ハ、川、一、面、急、流、押、流、ハ、ハ、亦、亦、亦、出、露、ハ、ハ、之、を、忘、ル、ハ、ハ、亦、亦、亦、強、ハ、
難、中、付、延、ハ、取、ハ、形、代、を、ハ、亦、亦、ハ、根、司、言、為、致、川、附、村、ハ、ハ、亦、亦、
海、邊、亦、亦、ハ、亦、亦、ハ、ハ、大、浩、水、ハ、ハ、比、亦、亦、ハ、大、災、を、語、ハ、上、打、主、ハ、亦、
水、災、ハ、逃、難、ハ、兼、亦、兼、亦、ハ、ハ、ハ、亦、ハ、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、
地、亦、亦、亦、亦、ハ、ハ、ハ、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、
流、亦、亦、亦、亦、ハ、ハ、ハ、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、
難、亦、亦、亦、亦、ハ、ハ、ハ、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、
之、亦、亦、亦、亦、ハ、ハ、ハ、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、
三、支、尺、秘、ハ、水、災、ハ、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、亦、

且水入場化揚之儀も麦化業種も十分に出米形も亦米沼に成り
秋化苗水本郷を流し生る方々盛岡柳泥河等々、本年は亦種々
多分之物も粒又田畑を押し入る之儀地味も亦自ず清原
悉く及ぶ程、如く一届出大地之居之方々合し、大造之儀も亦
之儀も引為同十五、九時迄定水、三日大極水也、我内村
湛水も引為引為引為引為引為引為引為引為引為引為引為
之方々引為引為引為引為引為引為引為引為引為引為引為
手付時代長出之方々、時節後、我内村無難之田方、植付苗粒
再府畑方々も亦毛割作事、由之付方為亦、可引為引為引為引為

未四月
御勘定所

高木清左衛門

○千曲川大洪水之儀、存代方なる本郷在る方、由

一、五月四日申由中上之儀、尚三月廿四日夜、地味、摩川上、生田、住、信、等、
山平林村地、内、字、盧、字、苑、山、板、原、摩、川、に、押、出、川、中、地、埋、主、流、水、也、塞、
存、身、節、の、あ、り、十、二、日、の、あ、り、川、上、村、に、水、が、五、渡、を、あ、り、如、南、心、
得、方、中、海、を、あ、り、本、郷、在、る、方、の、如、所、信、所、に、丹、那、立、花、村、渡、船、場、
渡、書、の、同、日、夜、五、時、以、降、に、出、る、儀、也、由、川、筋、出、水、之、水、先、也、如、
新、村、に、お、出、る、如、く、入、右、も、摩、川、押、埋、場、不、却、破、儀、也、
之、不、存、不、取、放、流、在、る、手、付、方、も、千、曲、川、通、村、に、抄、子、高、水、防、り、
如、所、在、る、無、之、保、存、許、と、お、出、る、内、水、湛、入、家、居、水、下、に、亦、中、野、村、
役、之、地、方、揚、所、有、別、条、無、所、居、道、人、牛、馬、等、如、所、有、之、
由、川、之、儀、も、同、夜、九、時、以、降、に、凡、二、丈、八、尺、之、水、也、亦、千、曲、川、筋、
村、に、共、田、畑、も、亦、高、水、也、亦、千、曲、川、筋、に、水、先、也、如、所、有、之、定

羽立十字院に付て凡三又條に於て病りし者水田等三ヶ所ありて之
 町中人家諸道至秋木小輪發流也亦亦并葦原根上三取付健居
 人民共流し去りし者數ありて由存死生怪事人亦多くこの有之方代未
 明之大洪水之由流り如月日死に付此川表引口に見内水も少く此
 流掛子有之六上増減之程ありて水災之類なる者村之由出支
 死所川付并内川村にも無許なる者存之候も有座要向之候也
 追而中上流方へ候故水内郡赤沼村と奥平村と四村中一は川
 筋も勿論往之共水下へ亦通ぬ所新お成り中へ候存先不云
 敢て此等事者此面中へ上へ

未四月

味助定所

多志清古馬つ良

小村甚右衛門

本年多志清古馬つ良十月十日に於て此札を以て

子孫後世に於て長後嗣に在り不信別飯山三月間有之別飯大地震に於て損
 不亦先世より此多志清古馬つ良先川角より出る一里地中亦止業に於て損不亦
 尚今亦所存此多志清古馬つ良先川角より出る一里地中亦止業に於て損不亦

一法城門

二主山橋	津後寺	三ヶ不	石垣	三ヶ不
田塚	倒	數十不	吉原津後寺	十一棟
物	並津後寺	五ヶ不	武島	三ヶ不
山	住居向津	二ヶ不	津後寺	十ヶ不
櫻	武津	一ヶ不	新上	一ヶ不
高	不津	五ヶ不	井戸	十ヶ不

一外門

一初月社好處有決

建家日

寫和

書和

日

不和

一書中估居宅

四於寫和

決

六到

燒矢

六到

書決

四到

換

一因門

十七不和

決

二不和

燒矢

三不和

半決

八不和

換

一因去就

三和

燒矢

二棟

決

五棟

書決

一因傳并小海之志長屋

十六和

決

十三棟

燒矢

三棟

半決

一書和

三不和

決

一不和

燒矢

一不和

書決

一不和

換

一書和

一不和決

一用書所

一不和決

內

去就

一棟決

日

一棟和燒

門

一不和半決

長屋

一棟決

抽金

二不和決

一 廐 一 不建

門 一 不建 內 廐 一 不建

一 殿 一 棟 半建

一 佛子堂 一 棟 日

一 佛堂 一 棟 半建

一 侍分并家内小孩之志下之迄即死八十人

男 口拾人 女 口拾五人

一 城下町 一 角

一 高札場 一 不建

一 不建

一 不建

一 粗糸 一 棟 燈失

一 竈 五百口 拾五口 日 日

一 土籠 百七口 拾七口 燈失

一 土籠 上層斗 廿棟 燈失

一 穿屋 內 一 棟 燈失 但穿舍怪無之

一 寺院

一 不建 六口 不 燈失

一 門 三口 不 燈失

一 日 三百廿九口 燈失

一 日 內 七口 山崩 燈失

一 日 六口 拾九口 燈失

一 抽並 一百四口 不

內 六口 拾九口 不 燈失 三口 拾五口 不 燈失

一 水車 三口 不 燈失

一 同 六口 不 半建

一 庫裏 十口 不 日 燈失 七口 不 日 半建

諸堂 古三ヶ和 燒失済

橋 四ヶ和 済

一 城下町人即死 三百三人

男 百三十八人 女 百六十五人

外 非人 男三人 釋多 男三人 女一人

馬 八疋

一 飯月在方三ヶ

一 山崎丸場 十ヶ和 済 一 同三ヶ和 本済

一 書不 二ヶ和 済 一 山崎丸場 三ヶ和 済

内 山崎丸場 土中掘 十ヶ和 済 九ヶ和 半済 五ヶ和 済 七ヶ和 済

一 居宅済 二千五拾六列 内 八十三列 山崎丸場 土中掘

一 月七百三ヶ列 本済 一 日廿三列 焼失

一 物並 手二万四拾三枚 済 一 日早三枚 本済

一 水車屋 三十四ヶ和 一 社 五拾九ヶ所

内 廿八ヶ和 済 内 五十四ヶ和 済

四ヶ和 本済 五ヶ和 本済

一 古院 十七ヶ寺 一 三ヶ和 庫裏済

内 十二ヶ寺 済 一 門 三ヶ和 日

五ヶ寺 本済 一 諸堂 六ヶ和 八ヶ和

内 一ヶ和 焼失 五十六ヶ和 済

一 禪行堂 十一ヶ和 済

一 楊 九ヶ不為

一 死矣 千百廿一人 男 四百九十一人 女六百廿七人

僧 三人

一 牛 三疋 死矣 一馬 貳百三十四疋 死矣

一 荒地 五千六拾壹石三斗余

此外荒地數多者之

外

釋多ノ小屋 七列 内三列 潰 一列 燈矣

一女 一人 死矣

一 用水踏水揚口 一里余之難場 欠為生好村、月水不、損且
此之篇 二ヶ不板 為 美山 山阿川 欠地 忽 小橋 損 立木 倒

數多ノ之難 取 怪 家人 黠 為 才 許 之 具、亦 或 農 業 生 亦 兼、去
多 分 者 之 元 怪 者 人 之 故 也 好 多 亦 難 衣 調 也。

別記

飯山表 去 方 折。十 四 疋 正 定 水 一 丈 三 尺 亦 滑 川 係 村、

田 畑 水 押 入 亦 之 故 也 先 也 先 也 出 今 亦 有 在 之 田 畑 也

一 田 畑 水 押 水 符 石 鈔 入 川 成 也 九 百 二 十 九 石 貳 斗 三 升 八 合

一 田 水 押 荒 地 川 欠 千 百 廿 三 石 貳 斗 五 升 九 合 余

一 田 多 符 二 拾 四 石 九 斗 余

一 月 水 踏 土 手 押 切

百十三石 一ヶ不 二石百余 一ヶ不

十拾石余 二ヶ不 百九十石 一ヶ不

九ヶ外 檢 不 數 十 ヶ 不

一人三修子五世屋公

右之向正屋之西移毛言之候ハ進多收納之上以届之候
美出以右之候為知候事不

正月

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

本寺豊後守式及月由届

私在所信州飯山去月曾来刻以去地是為之先達先由届中上之通ニ由業
知生後此止奉堂夜為之候事是比之類ニ由屋公ノ子遠之村方有未多抄
奉出有城及並奉中城所破損所左之通以屋公

一印丸

一渡槽

一ヶ不洗

一厨本心

一ヶ不洗

一石垣崩

二ヶ不

一田堀

不残倒

一土籠

一柵溝

一月柵溝

一二三三槽

一ヶ不損

一物置

一ヶ不洗

一二九丸

一門

一ヶ不洗

一田堀高橋

一住居向

一本溝

一土籠

三柵溝

一腰掛

一ヶ不洗

一帯曲橋

一武家宅 一櫛損 一月一物事決 一書所 一不事決

一田堀 西之方例 東之方例 一物置 一不損

一三ノ丸

一門 一不決 一櫓 一不決 一土藏 一櫛目

一田堀 一不損

一西曲端

一門 一不左右損 一住持向事決 一土藏 一不事決

一櫓在所 一不損 一田堀 例 一不屋 一不決

一井戸上屋 半決

一大子

一門 一不決 一月不左右田堀例 一番所 一不損

一切通石垣所 一土藏 二不事決 一物並花 二不決

一田堀 西之方例 一中門 一不決 一月不西之方田堀例

一月不 一板田堀之例 一不事決 一不損

一番所 一不決 一物並 一不事決 一不事決 一不事決

一月不田堀例 一門 一不事決 一番所 一不事決

一外廻

一稻倉中社好殿事決 一建家 一不事決 一番所 一不事決

一多半侍居宅

一不於田堀例 一不斬燒矢 一不斬 半決

一四列換

一同門

一檢考所決

一考所燒矢

一三少不申決

一八少不換

一土苑同

一三棟燒矢

一二棟決

一五棟申決

一同侍并小役之者長屋

一拾八棟決

一指式棟燒矢

一三棟申決

一番所

一三少不決

一三少所燒矢

一三少不申決

一三少不換

一卷屋 一少不決

一用名所三少不決

內

一土苑

一棟決 一肉三棟申燒

但圍板五百石不殘

一門

一少不申決 一長屋 一棟決

一物看 二少不決

一廐

一少不申決

一門

一少所日以

一內馬場 一棟決

一教上苑 一棟日以

一作子家下不日

一中多移屋二棟燒矢

一船苑 一棟申決

一侍分并家内小役之者下之迄即死八拾五人

男口拾人 女口拾二人

一城下町

一御高札場 一少不燒矢

但口三札在舟之三少申

人種有之趣中身有古私共彼地出之迄也 追々決家二年と堪告死人有
之由尤孫人一夜を人料急速あり兼々趣之此座の移居移居之夜も中
事聞助命を仕る共存物其外家より下り成聖朝夜明に到り堪告死
此座の移居村之夜は出火毎毎無難に之を成聖朝夜明の間に此座の右地
四等遠近一時出火燦々一月も兼々夜中よりなるく山宿に居る人等
夥多山石崩落の勢強く田畑は悉く其月式之尺の口寸位迄堅横
割り水吹出之又も泥土も吹出 其感も多し如く此座の移居村に
坊不式尺位迄遠くお成泥水も吹出 坊不句い甚急烈流其
其有之哉尤水吹出 坊不句い甚急烈流其

一 青井百々善光寺に再興有法開方善信之族人数多し河原宿に寺軒を成就
屋下子式百々拾人河原宿に因り子式百人を流し流し語取残り拾人
を河原宿右極群集に新物を地居居るなり其寺より河原宿に寺軒を成就

死人お祀と數限無之由如事出ると就か旅人凡三人余是ハ無難に退
乃共衣類を舟路にホホ連の脱失あり 遠國に者扱を而乃稍混
旅子此座の如事堂山門のにお強り其外市中一同不残脱失あり 由
函のにお死人の数を中にお強り其外市中一同不残脱失あり 由
もの有るに由同所町人別々之山廿五日朝御居者團式三百人あり之
類のにお座のにお是中にお強り其外市中一同不残脱失あり 由
一 此大要成候之此座の

一 信物佐井川之夜廿四日夜右地居るに即ち流あり其の流あり
迄一切通あり無之是迄丹波島宿を川上七八里以みとの橋を
一 信物佐井川之夜廿四日夜右地居るに即ち流あり其の流あり
迄一切通あり無之是迄丹波島宿を川上七八里以みとの橋を

只今折、少、虎、平、居、公、遠、多、夫、破、水、峠、を、江、之、方、に、城、は、り、す、
可、夜、余、程、之、地、に、居、有、之、の、こ、ろ、に、生、居、の、地、に、居、山、無、之、趣、に、此、座、に、
右、を、用、申、申、大、変、之、後、及、之、分、に、採、荒、地、書、面、之、由、に、座、を、委、細、之、
後、之、進、之、之、情、所、を、取、調、申、上、後、と、申、存、心、

弘化四年四月三日

西 村 覺 内
西 普 請 役 見 翌 日

信濃國大地震一件

西 普 請 役
高 崎 兵 八
西 村 覺 内

右 岸 川 通 西 普 請 所 用、之、を、我、居、公、九、長、十、七、里、程、幅、七、里、程、
之、所、に、お、出、出、大、地、に、居、之、中、に、以、西、普、請、取、掛、重、里、人、を、命、じ、侍、
を、き、直、下、次、身、之、一、先、高、四、月、初、日、府、仕、當、三、日、下、地、勘、定、所、を、
既、共、に、演、説、仕、由、通、傳、之、事、承、り、申、申、申、申、申、申、申、申、申、申、申、申、
之、事、之、後、之、事、紙、に、難、事、に、由、り、意、旨、お、認、申、上、去、月、廿、日、
右、方、人、夜、事、を、調、物、し、一、四、時、に、相、体、申、上、兵、八、儀、燭、臺、を、傳、り、
小、用、三、事、の、燭、を、堂、内、借、り、俄、に、兵、八、儀、を、縁、分、五、六、百、先、入、り、申、出、
此、堂、内、の、燭、と、諸、共、二、三、百、引、け、出、り、小、者、或、人、の、由、戸、を、之、如、く、成、り、

てをりまはしと法古二三乃飛たれ兵八芝角を衝れ山上へ雨戸おし
 うさりせり瓦一度こゝろ家倒れ山得共戸の上を流れ合と怪我
 不仕減の園取手手さるり小龍の巻くさぐり遠より山所よりこらび
 歩行のまらび下へ居る山ゆつとくまを動かしとくらく目まじ致
 一身躰をまきまゝにぬれしと諸方ありて人おのれ木へすり付る
 人の柳の本へりまき付のちくさく木へすり付る何方へ逃るゆり
 五男小老若男女のなきさけふ若駒若其山へ逃る火燭吹出
 一戸小映しとて山お成男洪家火を祭り白昼の如くお成
 少人赤い腰の物無くまの儀ころあると雨計無く大木へまき付り雨夜
 を解り内證文の別系なきと心配仕にありと道をお破り外証運
 能く祈り悪き雲を誑紙の湯家御れ山前へ一所おちり火消かあり

仕合よりふふお成内證文をへり後合を掘出り先一安心し
 測り大小を掘出りゆき若刀いさのおれ月之平中殿りまき付り
 形おしきり高り平の所をもち旅宿の侍子こちへ中へ取集り
 又識り根明しとてお成掘出りとてお成山へ逃るを知らし
 目にお成りる一挽の食も無く雨降出り上へ戸隠山の雲山崩のた
 ち氣を解氷のぬき物風よて吹送り土をへり板を敷雨具無く
 ちく夜ををかり雨雲を志の記四角書をねん山へ吹出り山麓
 の煙り四方に焼灰お眼止入る徳道より前代未中のを妻お登り
 五日夕方湖地改修中お登り共お登り八里余脈を流すすべ
 二つお登り四人、吳山のこゝろ食物を食て廿六日お登り彼地引神道
 中筋止宿の場おし無く十里余逃る湖流りゆ
 一善光寺本堂通夜しとて若き五百人命ゆりお登り山門を渡りて

由を奈所の区守打降せし火より、その本家軒元一万軒を其の地所は
國情中の別な諸國系諸君多く大納進等之書きし九拾万人程に
りし由

一 城もこの守大破飯山を、いま存く死に成る多く死に人別におる事未
止届出さずし由

一 生残り牛馬の事もお放し、四方へ散れし事、はまのさまのけり
お取直しあらん事なれし由

一 犀川、大山崩進干涸、その年安の海、その年その水、その一町、大木
のくつう、その上へ、程々のにおお、その下へ、あく、縦横、けき水、
何方へ流押、水、その、死に、難事、上を、下へ、強知、致し、内へ、押、
し、俄の水、強、その死に、その者、多く、火水のせ、その、ふ、わ、む、し、由

一 犀川、近、一向宗、近、き、以、善、清、生、来、十、七、百、八、十、年、の、雪、を、倒、れ、し、
寺、小、十、八、歳、の、娘、有、り、その、名、も、よ、し、其、人、の、由、梁、子、お、取、し、腹、腸、を、由

その他も、その押殺し、脱、脱、出、者、多、く、有、り、し、由

一 熊谷、馬、買、出、し、し、馬、喰、三、十、人、斗、若、光、寺、の、は、ま、大、地、の、割、目、
這、入、足、折、れ、死、に、し、し、由

一 廿、日、彼、地、引、拂、し、流、し、置、き、夜、中、通、り、し、て、其、所、お、り、し、り、や、り、不、中、諸、國、
廿、人、十、五、人、位、の、事、諸、君、と、近、り、し、り、存、り、し、事、諸、君、と、近、り、し、り、
亂、心、の、如、く、の、由

一 彼、地、は、赤、帯、り、し、服、履、を、近、り、の、者、は、は、ま、り、し、り、不、事、高、の、若、松、崎、中、お
し、り、お、り、き、由、近、り、の、者、は、亂、心、月、振、の、若、松、崎、目、お、り、し、り、
一 大地、割、三、間、を、一、尺、或、尺、の、所、に、有、之、水、漏、出、成、泥、押、出、し、其、事、も、其、
言、論、施、し、難、く、由、大、地、割、目、段、違、り、お、り、三、四、尺、の、片、ひ、つ、り、
由

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]

一

伊賀守領不信法蘭國去月廿四日亥刻以地中辰三斗史料郡内稱
 若山村上人家衣津右津家が生火一村悉皆燒去任人馬幾立
 出本兼其外小縣郡内也此津家亦被所入一二死亡未幾有之
 因其在方之亂而致巧くお平衣中ひかき在所傳人其方中錢の毒細
 之儀志通多し戸片得丹右新島山村ハ需場之儀之儀者伊賀守
 之助中存此儀先此届中若山以上

甲の録

伊賀守領事
 大嶋張之五

一

私新位濃國杉本去其日夜江村此中名強く羽正其方
 志為指儀志其之乃多く其成方在令以取止不中城內身
 別業侍屋其平好也之在町破後不中唐公遠在之儀志未

相分兼平山河其生は后由中名委細之候と云ふ事
也

三月廿六日

松平丹波守

大地平浪去強以救拜借之候事内書

代官所寄之申渡所

惣高五万八千二百六拾石九斗九升或合式

内言五万七千七拾石或斗九升或合

村高四万中或万八拾石六斗六升或

一 浅家式千九百七拾七石

内七拾七石

才元ヶ成之云云并無難之
申合々村々之申除之

一 浅家式千九百石

内拾三石

代官所寄之申渡所
信州水内郡
上中埋申知事分

浅家式千六百拾三石

中浅家式七百三拾七石

但半浅家之本不悉く打確不用之

浅家同様申渡所

外

浅家机場拾式石

浅家式

或拾式石

津堂宮古 古於六ヶ所
津物産 九百拾五ヶ所

津土産 三百二拾五ヶ所

古志云予の廿四日夜此地中居る事私代岩所當り此所信濃國高井
郡水内郡村に坐落す此所未だ放向届中と云早達手附手代古手
配出移後も四村仕村に坐落す柿下見多仕少此所信濃國高井
郡に仕古所仕見事忍地而割裂七八寸五六尺余程十有程の筋
立開右割目方野岩黒赤色赤い泥水吹出出出此所或は山場所有之
其上折り山崩土砂水押出之大石轉落田畑甚悪地致之多少之損
地致之村に用水致之而欠落崩及大破或は床邊に或は場所も有
之水急而中用水絶之此所村に多少之谷川号之分大石土砂押出之

古志埋所欠落及大破水川を塞平一面に溢出泥水押出 且津
家之故つれ家並平押之津村梁判目斜木其外建具乾
朽碎家致諸及之悲折毀之振之振並平冠中 土砂押出
少分有之 崩初又出之此村に古前古勿論村仔に古道本心
取多し更之此片付少心為之此津家前之家用一雨之
手高木花不致月之途方之暮忙無之片 居私を身諸根損
類之落込止あり 關絶 尋山古岩出本之系古伏居小前
老所男女古泣嚙居怪我人古之夥者倒苦痛死去古有根絶
古中不便至極歎嗟仕之此之村に古同根之此中古多古古
夫古之侍有之古の古津家下之有之殊之泥水ヲ冠容易之

出—以後生来兼少糸夫—二五—夫在—手高—者—好—又吞
水—用水—用—来—不知—泥水—来—及—饥渴—自他村—一—
穿—難助—合—分—知—之—乃—高—时—救—方—去—官—手—高—五—成—上—一—
之—者—古—中—以—涉—水—災—難—之—多—不—及—之—而—多—持—之—以—斗—以—册—合—也—生—来—兼
無—按—以—能—困—救—亦—以—手—代—古—手—死—回—村—為—水—清—在—陈—屋—家—
村—之—之—中—野—村—松—川—村—寺—院—社—内—境—内—以—少—危—哉—
者—古—救—也—
女—古—死—多—書—而—之—通—而—五—百—七—拾—人—怪—我—人—子—中—方—古—拾—人—古—斤—輪—
亦—成—農—業—海—世—亦—成—也—
者—古—多—有—之—敬—死—半—或—足—斃—馬—百—五—十—疋—右—亦

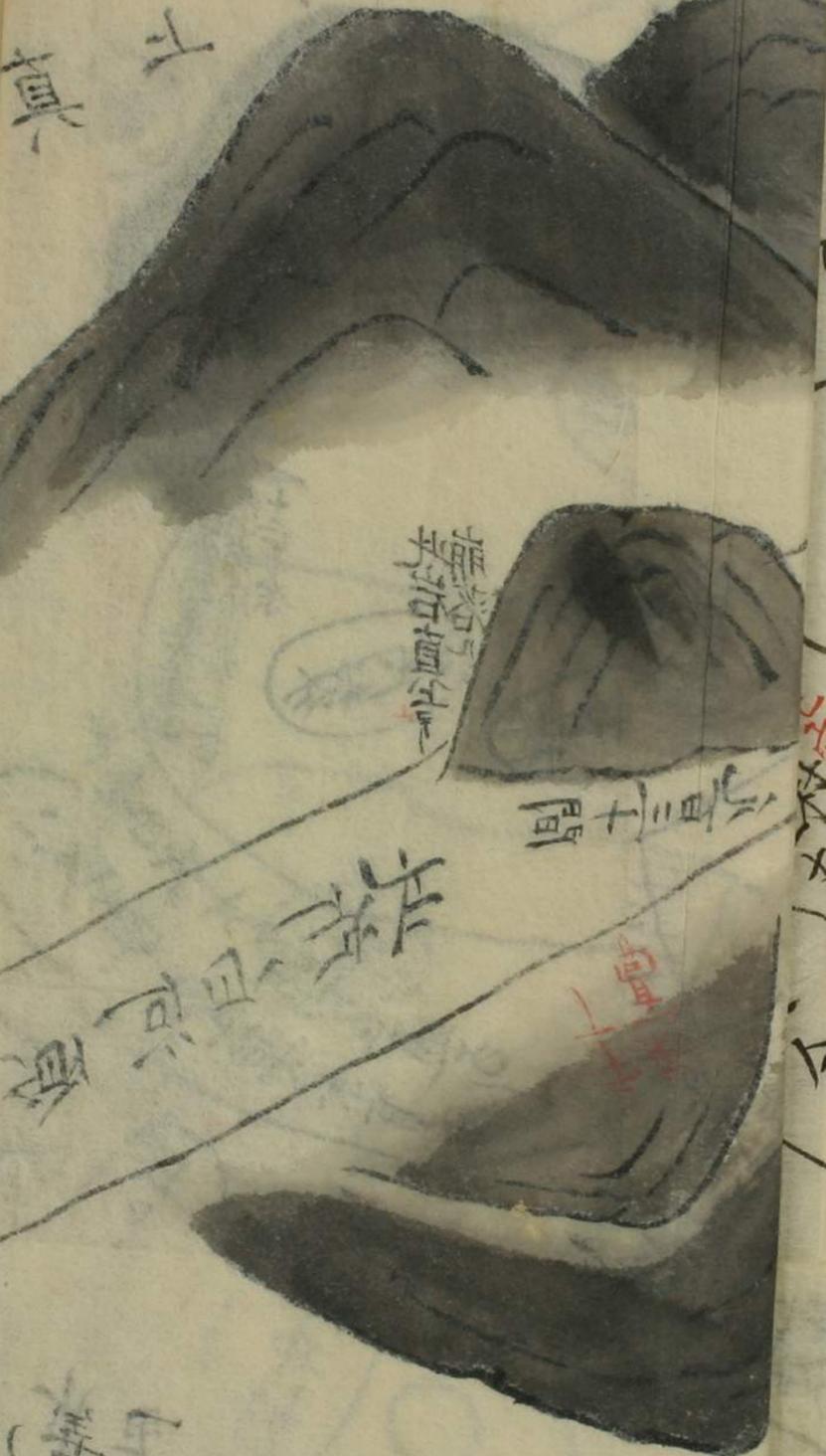
善光寺—
女—武—百—人—幸—有—之—多—分—之—人—絶—
之—減—
残—
水—
以—捨—
家—
捨—
是—

此の巻の寺の地蔵の事
外にあり知るる事一揮即ち山坂を
登りて其の方一寺あり其の寺の
中千の石の明照寺椿峯村の寺
因に幸一寺あり一百姓の
しりし中死矣余猶り其の中見物あり
此の寺の中あり及兼徳の寺あり
かしの寺あり兼徳の寺あり
この寺あり一接方城の寺あり
評の寺あり一百姓の寺あり

寺人し死矣其の寺あり
竹村の寺あり一百姓の寺あり
寺あり一百姓の寺あり
寺あり一百姓の寺あり
寺あり一百姓の寺あり

右書後之月九日朝の事

破換極の七東西百五...
 一月余も老一五...
 赤く色り座振...
 此の絶少...
 仙舟...



真
 真
 真

弘化四...
 弘化四年三月三日水野新左門...

大...
 大...
 大...

真

真

弘化四年四月廿三日水野新左門 寫之

光 峯

真 上 山



河原 白 河 新 村

小市村

深 二 丈 余

野 谷 村

長 田 間 横 五 間 程

丹 波 川 渡

丹 波 島

三 中 島 用 水

川 中 島 用 水

川 中 島 用 水

川上通川中嶋過
善光寺迄村々此節水
一切無之大難儀之由

虚空藏山

此山中者
相川拾三
成宿所岩
成宿所岩
成宿所岩

此岩直下
崩落

八百三十間

宇 賀 村

三 中 島 村

孫 藏 村

上 中 島 村

牧 野 村

此 處 朋 落

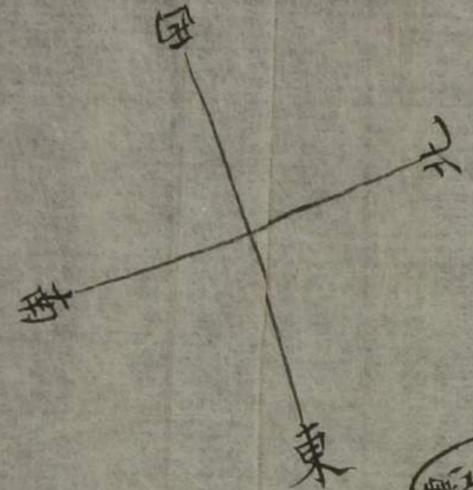
岩倉山
西崩
十二里余

此 處 朋 落
岩倉山
西崩
十二里余

此外水府内村々難書今川端通也相記申候都而
 高村三上里西之内水中新町三二重取南岸高
 山有之候右山江川北通村之者不残立退候是早山
 際迄三日水押来候趣美申候今以日夜六谷震動
 所ノ前候響音影鋪街座候

山倉岩

新町



弘化四丁未年三月廿四日夜
 大地震引續廿八九日大地震四
 月五日松木領町人差越候
 繪圖

都而川端通八里待座候松代領松本領八
 六六鋪相成候而昨三日両家人数出張街座候
 此川水内橋ヨリ上ノ犀川申下丹波高近丹
 波川下申夫越後新瀉道信濃川ノ相唱

此橋ヨリ山ノ掛候橋
 有之候今際迄十丈余
 夫上ノ申候橋ノ上

此印玉村三月廿四日之地
 震テノ明地面其水中ノ震大
 此所地味弱クテ一進ノ水神ノ
 所地味強クテ一進ノ水神ノ
 所地味強クテ一進ノ水神ノ

水府

大平村

下平村

下村

下村

下村

下村

下村

下平村

櫻井村

下村

下村

下村

下村

下村

此岩崩落

此岩崩落
 此岩崩落
 此岩崩落

虚空

水府

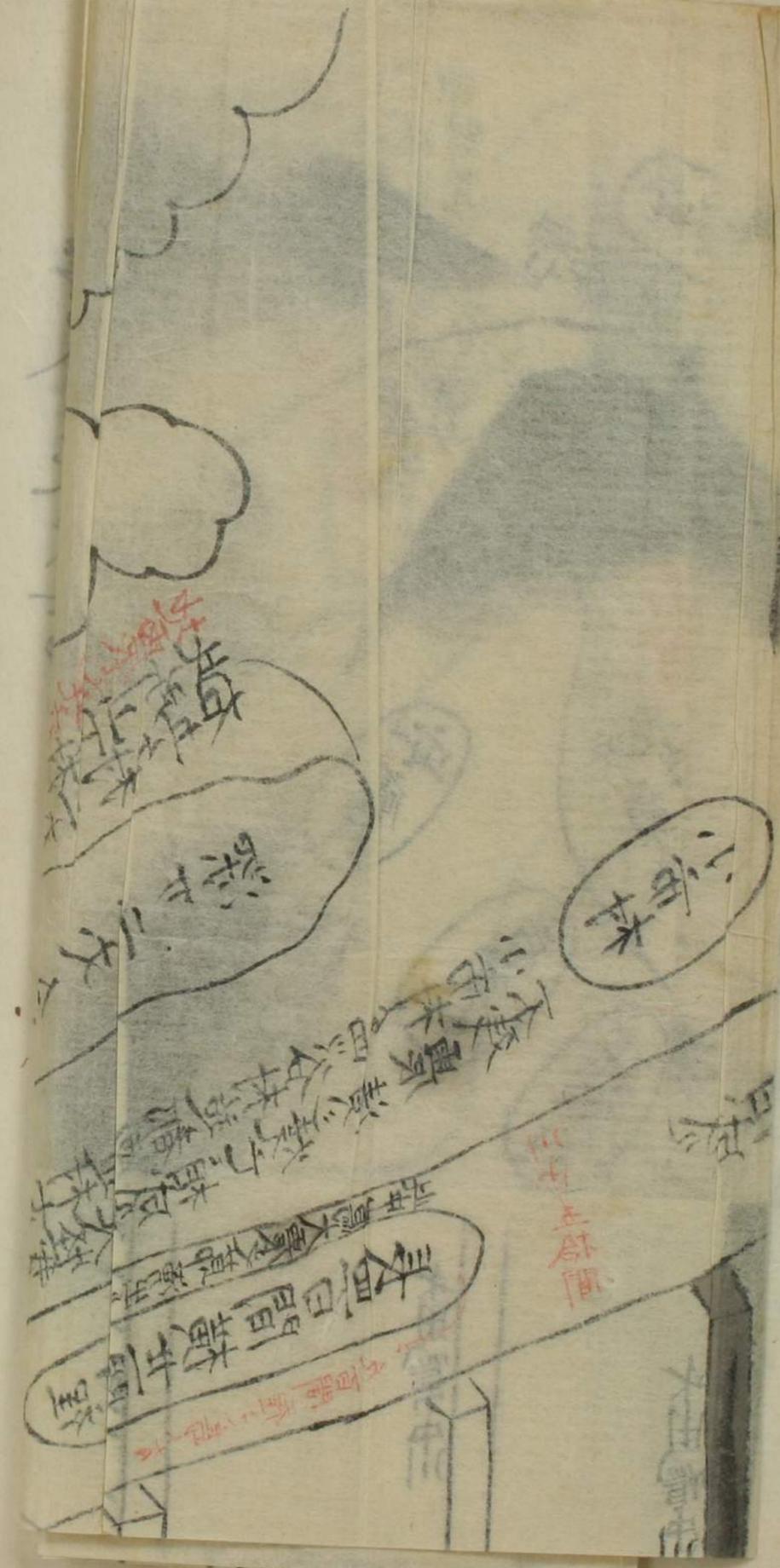
水府

虚空

○越後國高田藩士書付丁未四月朔日寫

一筆強盛今廿四丁未刻地土產物者此表大地土產兩傳色也
 其後今度之持來役不第川京西南の大手迄之道三四寸七寸位も割
 氷或ハ砂吹出ハ山城内大手ハ橋臺を強ク割ハ柳橋ハ出城ハ橋乃
 迄ハ不ハ同様割ハ一方ハ割ハ不ハ余ハ不見也ハ山城強付大概切裂
 破也ハ少ハ落ハケ不ハ所ハ破子ハ付ハ板出ハケハ不ハ見ハ為ハ以ハ書付大
 夫夫ハ多ハ外ハ為ハ破換ハ不ハ所ハ破面ハ屋敷ハ不ハ残ハ破住ハ不ハ
 向ハ多ハ外ハ所ハ小ハ子ハ宅ハ掃ハ不ハ障子ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見
 破換ハ不ハ向ハ多ハ外ハ所ハ小ハ子ハ宅ハ掃ハ不ハ障子ハ不ハ見ハ不ハ見
 一乃余ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見
 亦不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見
 此ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見
 何ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見

表住居ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見ハ不ハ見



お成情時中、山崩、水害、旱災、無之、為慈悲、為海便、の旨、
意、之、あり、如、所、以、唐、公、以上

三月廿五日

- 一 寛永十四年四月二日、奥平、大地震、寅、下、列
- 一 同年五月五日、越後國、古、地震
- 一 慶安二年六月廿日、江戸、大地震、子、刻
- 一 元禄十五年十月三日、地震、卯、初、午、下、列、
- 一 同十六年十一月廿二日、地震、江戸、城、色、大、破、丑、中、刻
- 一 寛延四年四月十五日、高田、古、地震、以、お、借、金、あり、
- 一 文政十一年十一月十二日、辰、刻、越後國、長岡、大地震

一文政十三寅年七月二日夕七時、京都、大地震

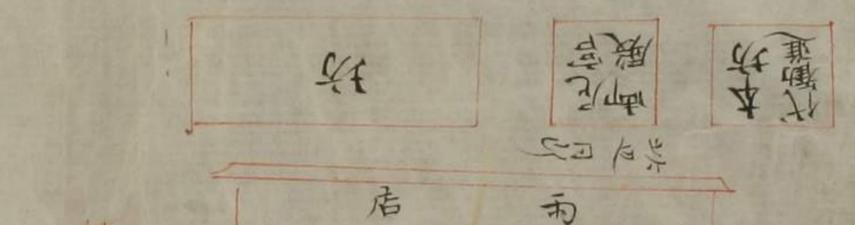
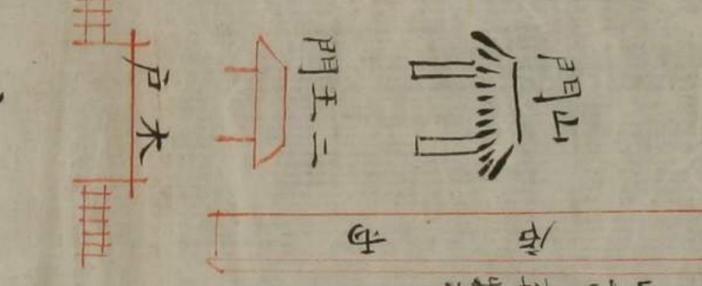
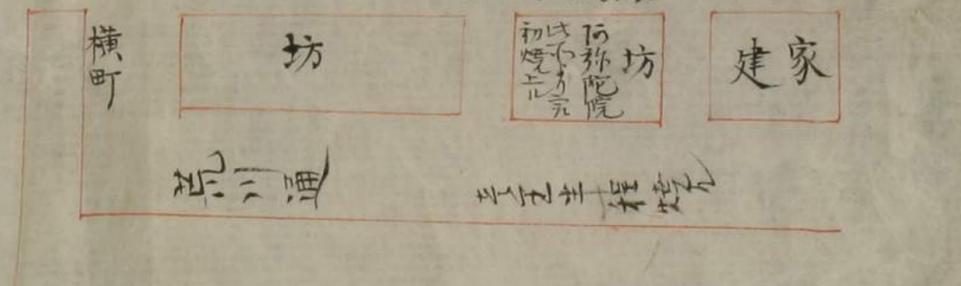
一 弘化四年三月、高日、信州、飯山、善光寺、松代、上、栗、大地震

飯山、三千、方、松代、五、方、方、須坂、為、拜、借、之、

○ 小坂新瀉、之、文、通、写

初、先、月、廿、四、夜、四、時、大、地、震、信、州、善、光、寺、松、代、上、栗、同、面、
入、山、境、善、光、寺、以、皆、地、震、傷、亡、甚、多、高、岡、縣、中、余、在、山、寺、有、
之、好、友、又、山、寺、大、地、震、位、所、一、國、之、死、人、凡、七、万、人、餘、有、之、
人、八、數、不、知、中、之、事、廿、四、日、晦、日、迄、夜、地、震、之、事、廿、九、日、
大、風、向、大、雷、之、事、廿、九、日、初、日、在、山、寺、步、大、安、心、時、
カ、山、下、岩

善光寺境内并門前町諸家焼失元ノ邊



松代皆潰 飯山皆焼 須坂残

山田切 辺五ノ割 諸井 皆焼 殿ノ軒余

吉村 家數六十列得有三
山崩系不残焼

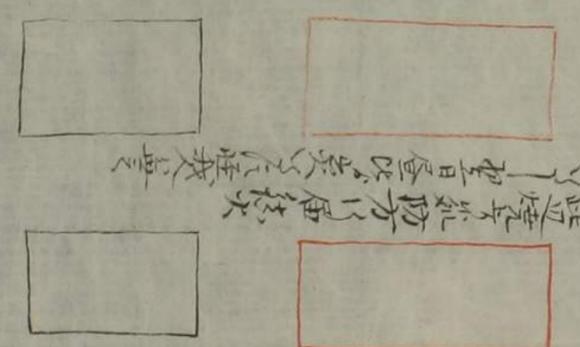
大田切 焼 但桑川西より下筋残存

有主發原片亦通上流河生至已勿与有少山ノ東光寺権堂町橋院包材本屋伊方ノ止宿
一ノ五五知此大城屋中燒家身外燒失ノ場所又中ノ山系亦通者ノ山岳包ノ物燒

大門通

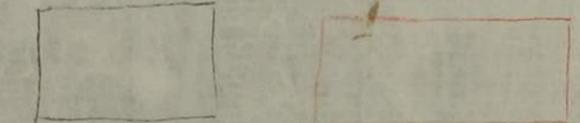
為屋
平高
旅人九七夏ノ程
其外旅當屋
何七十八人
程河有之

五町



四町

三拾軒程

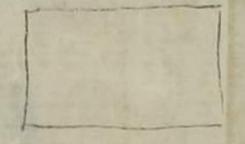


此燒寺此防方ノ屋燒失
了ノ程目層以安ノ此燒我堂

四町

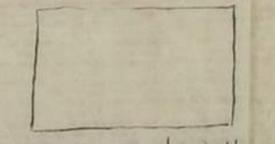
仁村本堂里西方止相
廻り心寄也二物也

仁村本堂
廻り心寄也二物也

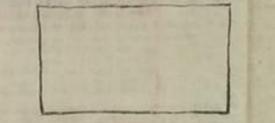


三拾軒程

町

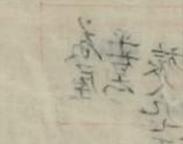


裁



大門

大門



大門



大門

半邊指町

家主及助伴

為次郎

三拾五

日町指町

家主及不知米吉伴

平 花

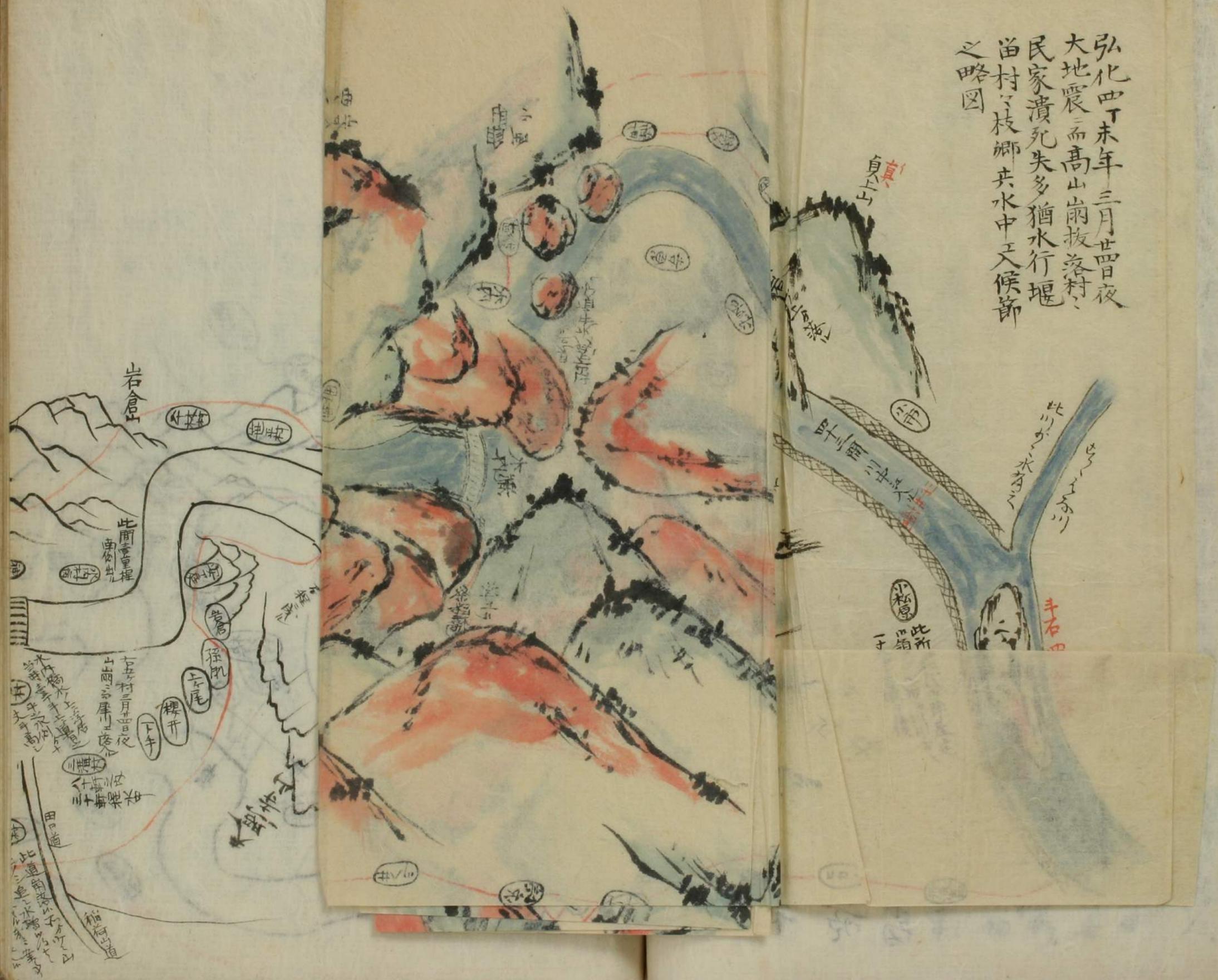
或花

古殿次郎平花を供て在連高二月十三日江戸表出之時 伊勢集
寺持一夫が京大坂より之物送の上中仙居をたす下山取位抄水
肉張居光寺日二月十日より関ヶ原有集法を仕り先月廿五日迄
光寺所張居光寺錦屋仁光の方日中取持をて法園を集法送外集
持一仁光の方取持の事九式百六拾六人程寺由殿次郎平花供て
表二階控式集法座敷にお岩共拾八人一而お成古込合身取持
居持あり錦屋宿にお取持一同首足突合り程、外山日取四時三光

所居之役向古之并、所居の上、物為掛子許、物少成、も亦、其、因、由、
 害、之、者、甚、也、其、苦、之、叫、ひ、以、死、致、地、平、居、之、を、引、か、押、潰、し、以、与、是、也、
 出、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、
 多、く、お、之、以、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、
 節、若、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、
 程、過、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、右、
 之、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、右、右、右、右、
 存、在、内、所、之、出、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 一、同、平、居、之、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 之、致、石、控、之、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 之、坊、舎、不、残、僅、し、是、之、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、
 傾、き、而、許、之、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 男女、凡、百、七、六、十、人、程、之、雜、之、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、

羽、三、升、五、日、是、時、以、程、之、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、
 尋、而、亦、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 力、の、も、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 而、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 出、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 渡、致、右、川、上、之、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、
 田、口、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 一、泊、山、由、形、州、の、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、
 一、所、方、口、人、お、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、
 一、善、者、之、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 余、所、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 善、者、之、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、右、
 城、下、大、半、押、潰、之、事、致、極、子、下、先、出、出、り、与、有、自、右、右、右、右、

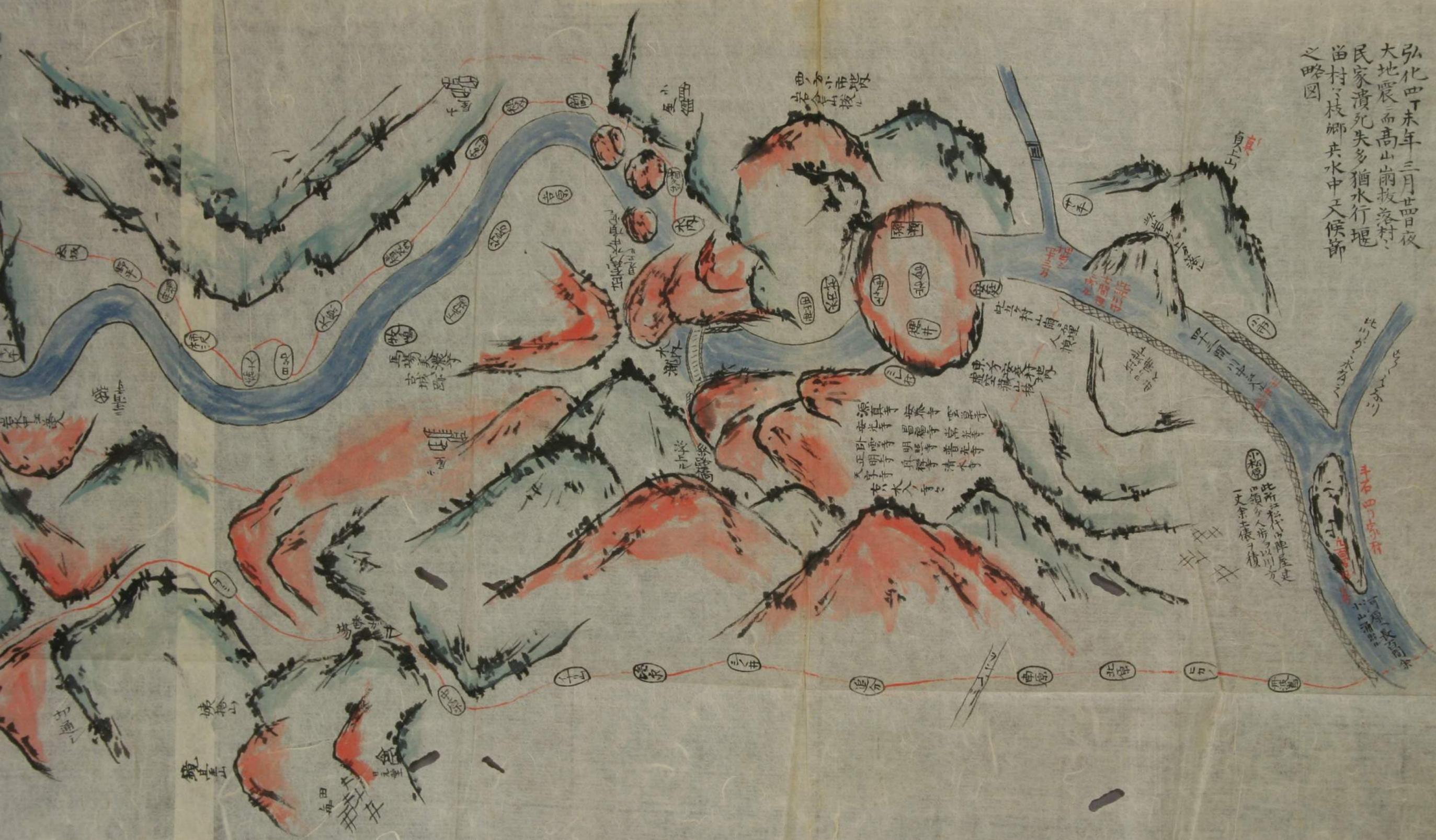
弘化四年未年三月廿四夜
 大地震而高山崩拔落村
 民家潰死失多猶水行堰
 苗村之枝郷共水中又候節
 之略図



山右倉
 此間
 南
 右五村三月廿四夜
 山崩落
 秋前
 田

平松
 此所
 子箱

弘化四年三月廿四夜
 大地震而高山崩拔落村
 民家潰死失多猶水行堰
 苗村之枝脚共水中又候節
 之略圖



源真寺 安養寺 空雲寺
 安光寺 昌德寺 岩峯寺
 正明寺 明徳寺 普光寺
 天字寺 真徳寺 清水寺
 古水入寺

此所江村之陣屋是
 一丈余之儀了積

手右の町

西之市坂
 岩合山拔

鏡見山

狭谷山

倉

田

馬場

馬場美濃
 古城跡

水瀬

此立村山南
 人候理

東之宮持門
 盛徳出枝

野田

真山

此山
 此山

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

水

北

北

北

北

北

北

北

北

北

北

北

北

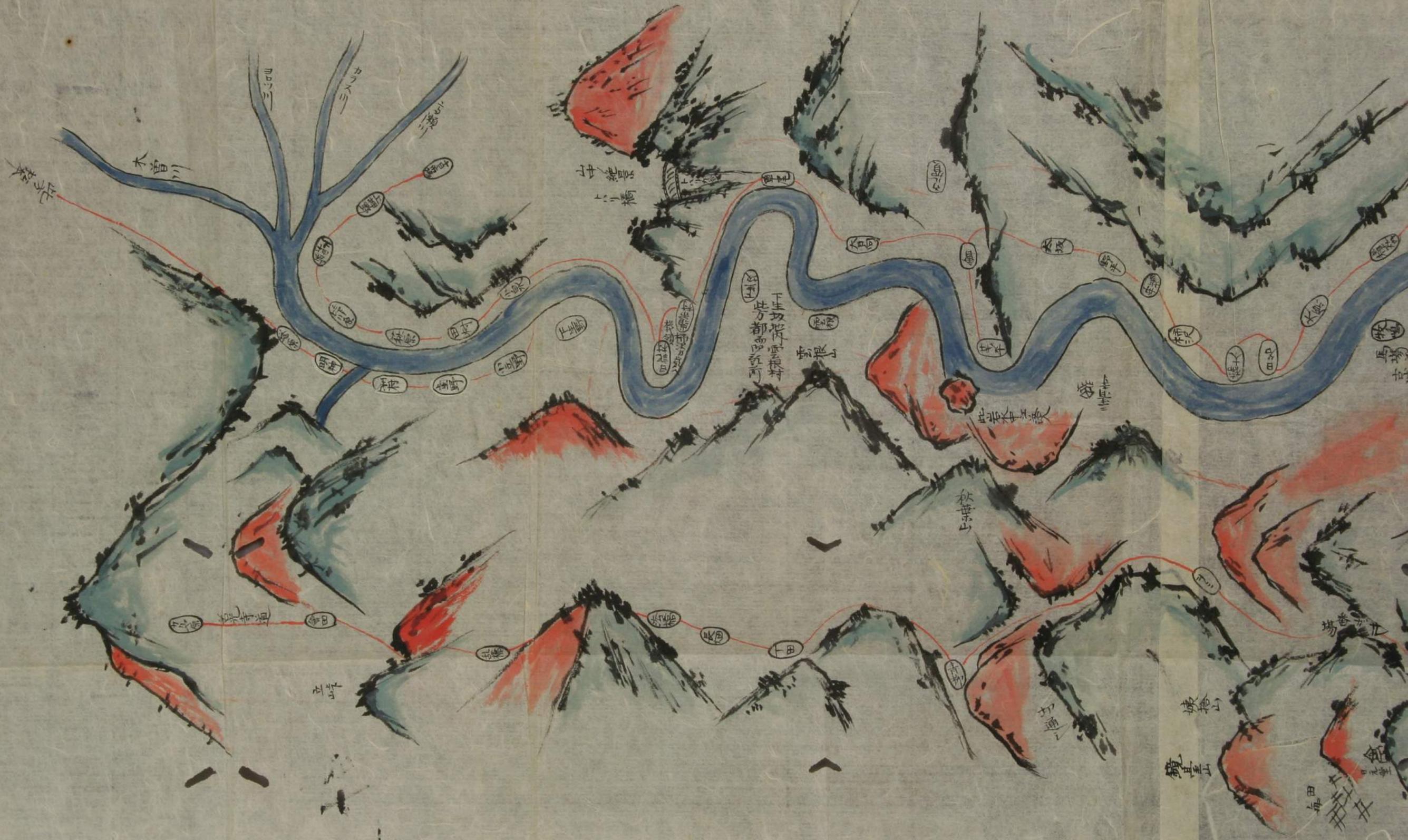
北

北

北

北

北



木曾川

山中絶景
上橋

雪根山
此山及河内
此山及河内

秋田山

娘卷山

鏡皇山

此山

花寺道

立山

方田

田毎

倉

馬場

水

水

水

水

水

水

水

水

水

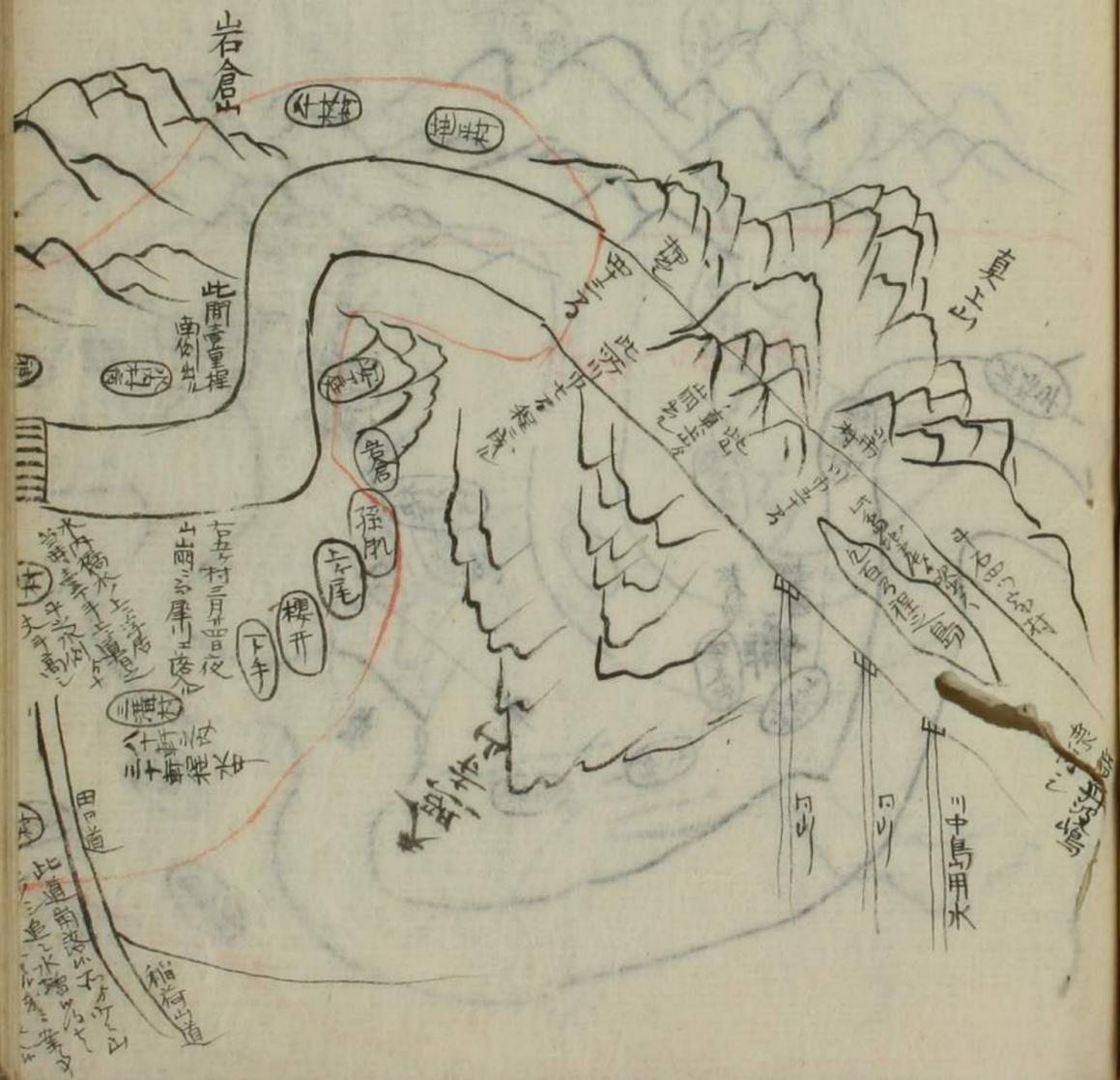
水

水

水

水

水



此間寺堂 山田 下川 岩倉



相平丹波と縁所分を

新町新田	四人	三三持口	三人	加多丸新田	三人
松崎	九人	切保新田	三人	千國	三人
大陸	八人	三三	三人	大平	三人
松崎	五人	千本	三人	那平	三人
	右死人	右拾人	三人	石切	三人

右之由共七の村大平屋上中平屋
 家流し之り 四百六拾七割水失
 右大町組半之は也

相本山分

字多の村以村の平村以村等と南側岩山為水中云云
 此の山向日向村の流石地村平地新田村松崎村堀村右村
 何れも松代山領分
 瑞本村は村と湛目石村大平村徳川村新町水内村等、平村右水内村
 等五村と云々、右の例が岩山岩山は水内無之右の村、内右等
 六百金割人等と地死又利所等数九五百割、四百割焼亡未也水内等
 於去余川上摩川左側半里竹房村凡八拾割余

中町 下市村 日百割柴
 右武之村 武百五割柴
 此村下二万斗
 牧之村 七千五割
 中村 十七五割
 中西村 廿五割
 村又云々
 加多丸新田 五割

町家

花小

下堀小

法井小

新小

下堀小

町家

上後町

町家

権堂町

権堂町

妙行寺

町家

下後町

町家

寺法

町家

八幡三

信州善光寺
妻科神社
湯福神社
武井神社

新田町石塔中之所荒木空

犀川

寺

寺

寺

寺

